名古屋学芸大学大学院看護学研究科看護学専攻 修士学位論文審査基準

修士学位論文の審査にあたっては、主査1名と副査2名による総合評価を行い、学位に相当すると判断された論文を合格とする。

なお、審査の客観性を担保するため、主査は原則として指導教員以外が担当するものとする。

【審查項目】

- 1. 研究の背景を科学的かつ客観的に示しているか。
- 2. 研究の目的を明確に示しているか。
- 3. 研究の意義を明確に示しているか。
- 4. 研究目的に合った研究デザインを選択し、研究方法を明確に示しているか。
- 5. 研究疑問および仮説を適切に示しているか。
- 6. 研究対象の選定を適切に行っているか。
- 7. 倫理的配慮を適切に示しているか。
- 8. 分析を適切に行っているか。
- 9. 結果を事実に基づいて示しているか。
- 10. 得られた結果を論理的に考察しているか。
- 11. 今回の研究の限界および今後の展望を示しているか。